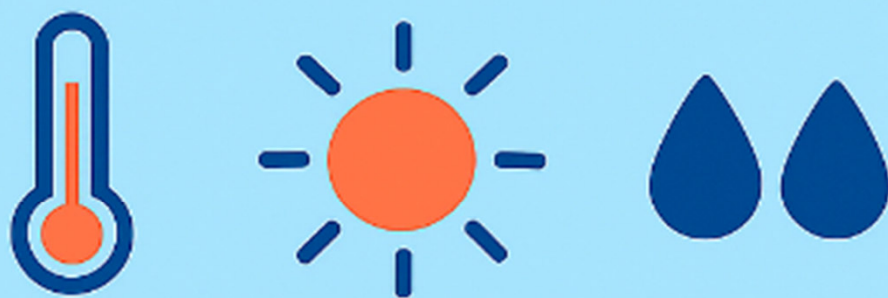


世田谷区



夏季イベントにおける **熱中症対策** (チェックリスト)

近年、夏の暑さは一層厳しくなっており、夏のイベント等では、熱中症が発生しやすい状況にあります。そのため、イベント等を安全に開催するために、熱中症への対策を簡単に確認できるチェックリストをまとめました。

※詳細については、下記二次元コードより、「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン(環境省)」も併せてご参照ください。



令和8年6月
環境政策課

1

計画段階でのチェック！

「安全はすべてに優先する」ことを意識し、そのイベントが夏季に実施する必要があるかどうかを検討しましょう。

□ 開催時期の見直し

・暑い時期を避けた開催が可能か検討しましょう。

□ 実施時間の変更

・時期が変更できない場合でも、実施時間を朝夕の時間帯へ変更する、時間を短縮する等の工夫ができないか検討しましょう。

□ 開催場所の変更

・屋外から屋内への変更等、熱中症のリスクが低い開催場所への変更を検討しましょう。



2

体制づくりをしましょう！

イベント実施に向けて必要な準備を整えましょう。

□ イベント中止判断の整理

・暑さ指数(WBGT)等のデータの収集・伝達・広報方法を整理しておきましょう。

・暑さ指数(WBGT)等を参考に中止の基準を整理しておきましょう。

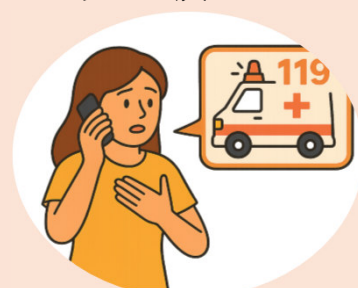
※暑さ指数とは・・・暑さ指数(WBGT)とは熱中症の危険度を可視化した指標です。熱中症の発生に大きく影響すると考えられる気温、湿度、日射・放射、風の要素を取り入れて、専用の測定装置で計測される国際規格の指標です。暑さ指数の数値が高いほど、熱中症のリスクも高くなります。

□ 熱中症発生時の対応マニュアル等の作成

・イベント関係者に連携が必要な機関(警察、消防等)が入っているか確認しましょう。

・熱中症発生時における応急処置の方法を整理しておきましょう。

・熱中症発生時における対応責任者や、通報・搬送の対応をどのようにするか決めておきましょう。



イベント会場では、熱中症が発生しやすい環境を避けるような工夫をしましょう。

□ 暑熱環境(※)の把握

・会場の暑熱環境(暑熱環境の悪い場所の特定、混雑度の高い場所の把握等)を把握しておきましょう。

※暑熱環境とは、高温・多湿・風通しの悪さ・日射(輻射熱)など、身体に熱ストレスを与える 環境の総称のことです。

□ 待機列や混雑緩和の工夫

- ・待機者をなるべく直射日光にさらさない工夫をしましょう。
- ・入場口を増やす、入り口の幅を広くするなど、混雑緩和を工夫しましょう。
- ・観客が集中しないようにプログラムを工夫しましょう。

□ 十分なトイレの確保

・十分な数のトイレを設置しましょう。既設のトイレを利用する場合はわかりやすく案内表示をしましょう。

□ わかりやすい表示

- ・スタッフの存在を目立たせ、参加者が声を掛けやすくしましょう。
- ・トイレ、給水所、休憩所の場所を明示しましょう。



□ 休憩場所・飲料の確保

- ・イベント参加者が休憩できる場所を確保しましょう。
- ・給水器等を配置しましょう。既設の自動販売機を利用する場合は、わかりやすく案内しましょう。
- ・熱中症対策の物品(冷却材、経口飲料水、医療物品等)を準備しましょう。
- ・大規模なイベント等においては、医療救護所を設置しましょう。「東京都が主催する大規模イベントにおける医療・救護計画ガイドライン」では、観客席1万席(人)につき、1か所を目安に、医師1名、看護師等2名からなる医療救護所を設置する方針を示しています。

□ 暑熱環境緩和のための設備

- ・日陰を確保しましょう。
- ・地表面や壁面の高温化を抑制しましょう。
- ・空気・体を冷却しましょう。



熱中症は、一人一人が正しい知識を身につけることで予防することが可能です。イベント時に熱中症の予防について参加者に呼びかけ・啓発を行いましょう。

□ 前日までの呼びかけ

- ・HPやSNSを通じて、会場の気象条件や熱中症予防に有用なコンテンツを繰り返し発信しましょう。
- ・イベント開催のポスター等に熱中症の予防対策を記載しましょう。



□ 当日の呼びかけ

- ・イベント会場で測定した暑さ指数(WBGT)や、「熱中症予防情報サイト(環境省)」における最寄りの暑さ指数(WBGT)の会場掲示や発信をしましょう。
- ・イベント会場に熱中症の予防、早期発見、初期対応の会場掲示や発信をしましょう。
- ・特に高齢者、乳幼児、車いすで移動する人やからだに障害がある人等は、熱中症のリスクが高いため、無理をしないように注意喚起をしましょう。

熱中症は、参加者だけでなくスタッフが発症する場合があります。スタッフに対する熱中症対策も忘れずに行いましょう。

□ 前日までの準備

- ・スタッフへの熱中症予防の啓発を行いましょう。
- ・スタッフの休憩場所を確保しましょう。
- ・熱中症対策に配慮したシフトを組みましょう。
- ・熱中症対策の物品(空調服、冷却材、経口飲料水、医療物品等)を準備しましょう。

□ 当日の対策

- ・定期的な安否確認を行いましょう。
- ・不調な場合は作業から除外しましょう。



イベント実施後は、参加者や従事者へのアンケート、救護者数や暑さ指数(WBGT)の分析等を行い、次回に向けて効果の検証・整理等を行いましょう。

【暑さ指数(WBGT)とは？】

暑さ指数(WBGT)とは熱中症の危険度を可視化した指標です。
(WBGT:Wet Bulb Globe Temperature)

熱中症の発生に大きく影響すると考えられる気温、湿度、日射・放射、風の要素を取り入れて、専用の測定装置で計測される国際規格の指標です。暑さ指数の数値が高いほど、熱中症のリスクも高くなります。



出典:「休憩所設営ガイドブック(公益財団法人 東京都環境公社 東京都気候変動適応センター)」

【暑さ指数(WBGT)の調べ方】

方法①「熱中症予防サイト(環境省)」から調べる

観測地点:47地点の実測値と794地点の実況推定値

実測値(実況推計値):1時間ごと

予測値:「今日」「明日」「明後日」3時間ごと

アクセス先:<https://www.wbgt.env.go.jp/>

方法②「東京暑さマップ WBGT近似値(東京都環境局)」から調べる

観測地点:1kmメッシュ

実測値(実況推計値):1時間ごと

予測値:7日先までの日ごとの最高値

アクセス先:<https://www.wbgt.env.go.jp/>

方法③現地で測定する

暑さ指数は気象条件が同じでも、日差し、風通し、地面の状態などで変わるため、より確実な数値を得るには、現地の複数個所で測定することを推奨します。



(測定器)

【熱中症の症状】

このような症状があれば…



重症度Ⅰ度
(軽症)

意識ははっきりしている

手足がしびれる

めまい、立ちくらみがある

筋肉のこむら返りがある(痛い)

現場で対応し経過観察

涼しい場所へ避難して服をゆるめ体を冷やし、水分・塩分を補給しましょう。誰かがついて見守り、良くならなければ、病院へ。



重症度Ⅱ度
(中等症)

吐き気がする・吐く

頭ががんがんする(頭痛)

からだがだるい(倦怠感)

意識が何となくおかしい

医療機関を受診

すみやかに医療機関を受診しましょう。



重症度Ⅲ度
(重症)

意識がない

呼びかけに対し返事がおかしい

からだがひきつる(けいれん)

まっすぐ歩けない・走れない

からだが熱い

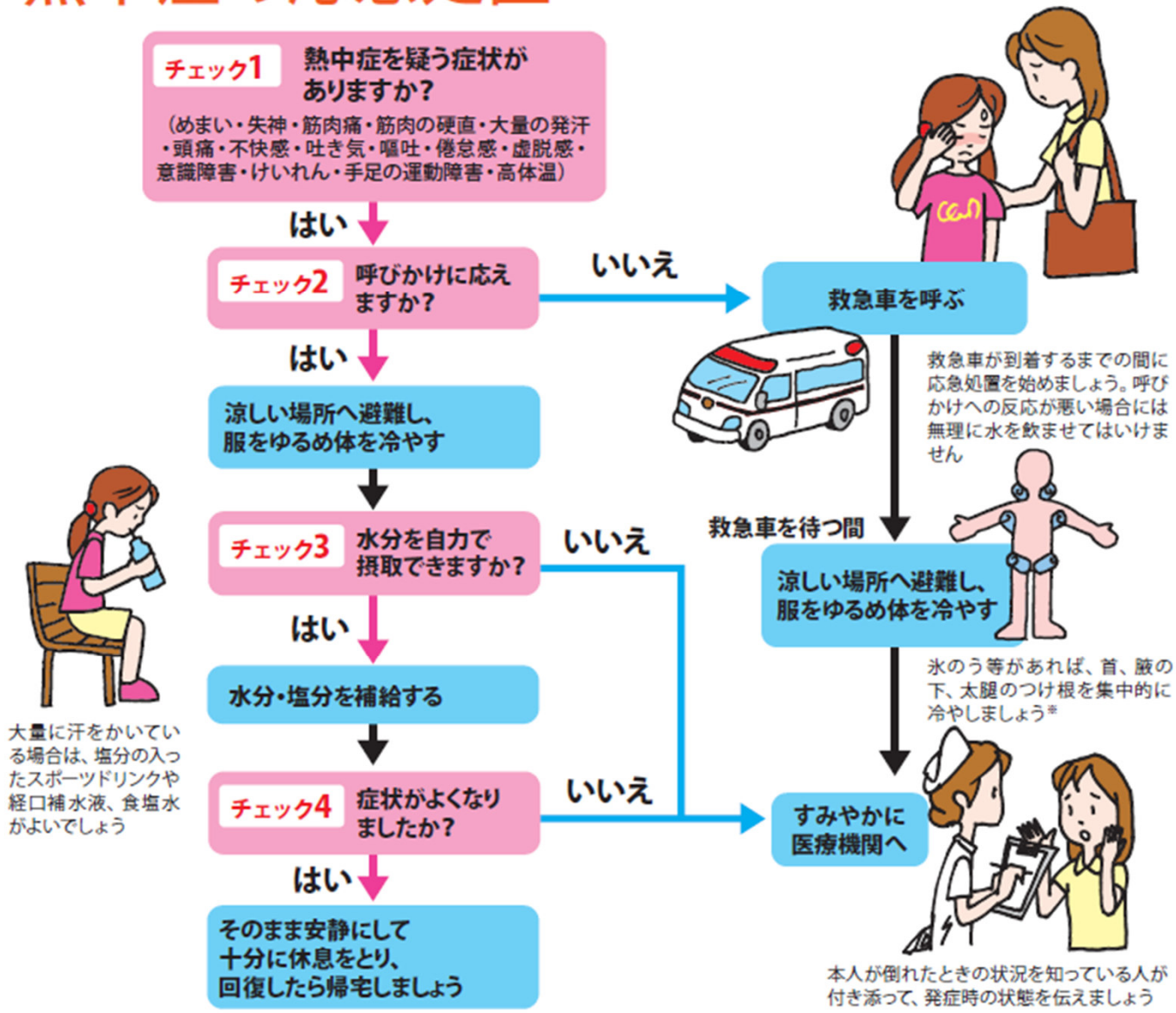
救急車要請

救急車を呼び、到着までの間、積極的に冷却しましょう。



熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。落ち着いて、状況を確認してから対処しましょう。最初の処置が肝心です。



出典:「熱中症環境保健マニュアル2022(環境省)」

★区のホームページ「気候変動適応情報ポータル」
気候変動に関する情報や、暑さに関するアラート等の情報、
個人でできる暑さ対策の情報等を区のホームページ上の
「気候変動適応情報ポータル」で紹介しています。



★その他の参考資料

・夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020(環境省)
https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_pr.php#event_guideline



・熱中症予防対策ガイダンス(環境省)
https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_pr.php#guidance



・まちなかの暑さ対策ガイドライン(環境省)
https://www.wbgt.env.go.jp/doc_city_guideline.php



・熱中症環境保健マニュアル(環境省)
https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_pr.php#manuals



・東京都が主催する大規模イベントにおける医療・救護計画
ガイドライン(東京都)
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kyuukyuu/saigaiiryou>



・休憩所設営ガイドブック(東京都気候変動適応センター)
<https://www.tokyokankyo.jp/tekiou-center/restarea-setup-guidebook/>



・日常生活における熱中症予防指針(日本生気象学会)
<https://seikishou.jp/post-721/>



・熱中症予防のための運動指針(公益財団法人 日本スポーツ協会)
<https://www.japansports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid922.html>

